

令和7年度

けやき小学校

地域とともにある学校づくり

6年生

コミュニティ・スクールの充実

西東京ふるさと探究学習

単元名：自分の将来を見つめよう 夢発見プロジェクト～“働く”ってなんだろう？～
(活動名)

ねらい：

- ・職業について調べる活動を通して、様々な職業のよさやそこで働く人々の思いに気付く。
- ・自己の将来の夢や、そのために今しなければならないことについて考える。
- ・学んだことをこれからの自己の生き方や生活に生かそうとする。



【5月～】

「働くこと」について、これまでの生活と関連付けて考え、イメージを広げました。

その上で、6月にある移動教室に向けて、自分の役割や責任の果たし方について考えました。みんなのためにできることは何か、係ごとに話し合いを深めました。



【7月～】

移動教室では、自分の役割を全うして責任を果たすこと、みんなのために働き貢献することの大切さを

学びました。学んだことは、将来の6年生（現5年生）に伝えていこうと、スライドにわかりやすくまとめ、発表する活動に取り組みました。

【9月～】

1学期に学んだことをいかしながら、様々な職業について調べる活動に取り組みました。職業の特徴や内容、働く人の適性、資格のとり方などについて、今の自分や将来の自分像と照らし合わせながら探究を進めました。

11月には田無第三中学校に行き、中学生の教えの下、部活動を体験し、中学校への見通しがもてました。また、別の日には、現役のプロサッカー選手から生の声を聞く機会ももつことができました。「将来の自分」「働く自分」へ



のイメージをさらに広げることができました。将来のことを考える際には、漠然とただ「なりたい」と考えるのではなく、「どのように努力をしたらなれるのか」「どうしてなりたいたいのか」など、具体的に考え、行動に結びつけなければいけないことに気付きました。

まとめ

近い将来としては、「中学生になった自分」。もっと先の将来については、「働く自分」。小中連携では、部活動体験の他にも、学校説明会（オープン・キャンパス）や中学校の先生による出前授業を通して「中学生になった自分」を探究し、イメージをふくらませました。また、職業についてインターネットや図書で調べたり、実際に働く人にインタビューの機会を得たりすることで、「働く自分」についての考えを深めました。